

選択される5つの強み

上板橋看護専門学校は、准看護師の資格を持つ方が働きながら学び看護師資格を取得するための昼間定時制2年課程（修業年限3年）の学校です。

学びを実践することで、在学中から看護師に必要な経験や技術を身につけることができます。

Point
01

奨学金制度を利用し働きながら学べる！

母体の慈誠会グループに勤務することで、収入を得ながら学生のニーズに合った働き方が可能です。正職員の給与水準は高く厚遇されているため、約6割の学生は正職員やパートとして、グループ内の病院・施設に勤務しており、学校や職員だけでなく、慈誠会グループ全体で学生をサポートしています。

P.3-4

Point
02

合格へのカリキュラムを経験豊富な教員がきめ細かく支援

学生40名の定員に対して専任教員が8名・外部講師が30名の講師陣から構成されています。専任教員は、臨床経験豊富で教員経験も長く実績があります。グループごとに担当教員がフォローを行うチューター制度を導入し、きめ細かく支援します。

P.5-6

Point
03

10代～50代まで全国から集まる幅広い世代の学生

准看護学校を卒業した新卒の学生から、子育てのため現場から離れていた方、セカンドキャリアを目指す方など様々なバックグラウンドをもった幅広い世代の学生達が全国から集まります。普段出会うことのできない世代を超えた繋がりには刺激になりかけがえのないものとなります。

P.7-8

Point
04

キレイで充実した学習環境

東京都板橋区の東武東上線「上板橋駅」から徒歩4分圏内にあります。母体病院や関連施設も近隣にあるため、通勤通学に便利です。また、住宅地域にあるため、学習環境にも適しており、校舎も綺麗で充実した設備が整っており、原則土曜日にも図書室を開放しています。

P.9-10

Point
05

高い合格率と自由に選べる就職先

看護師国家試験100%合格をめざし、1年次から3年次まで指導計画を立て、就職指導のプロによるキャリア支援や面接・試験対策も万全の指導をおこなっています。当校を卒業し、看護師資格を取得した方は、進学を除き全員が就職決定しております。就職先は慈誠会グループだけでなく、実習先病院をはじめ、自治体・大学病院など全国の数多くの病院となっています。

P.11-12



Point 01

奨学金制度を利用し 働きながら学べる！

慈誠会のグループ病院で准看護師として勤務し、母体病院の奨学金制度を利用すればこの奨学金は、看護師資格取得後、母体病院で3年間継続勤務一方、慈誠会以外の病院の奨学金や東京都などの公的

入学金・授業料・実習実験費・施設設備費の全額を支払うことができます。することにより180万円の返済が免除されます。奨学金、給付金を受けながら修学している学生もいます。

● 慈誠会修学資金と東京都修学資金を利用する A さん

准看護学校新卒 慈誠会グループ病院で働きながら通う

A	勤務による収入		奨学金 (卒業後一定要件満たすと最大 450 万円返還免除)		1,239万円
在学中の収入 (3年間)	グループ病院で正職員として勤務 680万円(例)		慈誠会修学資金 289万円	東京都修学資金 (75,000/月) 270万円	
在学中の支出 (3年間)	学費 289万円	生活費 (家賃、食費、光熱費、その他) 680万円(例)		969万円	



勤務先近くの寮に入寮しています。看護師の資格取得にあたり、生活面での不安がありましたが、福利厚生が充実しているので不安が軽減されています。卒業後も継続勤務して、奨学金の返済免除を受けるつもりです。



● 高等教育修学支援新制度 (第1区分該当)・東京都修学資金を利用する B さん

高等学校衛生看護科を卒業し他県から上京 勤務経験なし 慈誠会グループ以外の病院で働きながら通う

B	勤務による収入	給付金: 高等教育修学支援新制度		奨学金 (卒業後一定要件満たすと最大 180 万円返還免除)		1,045万円
在学中の収入 (3年間)	パート勤務 400万円(例)	給付奨学金 272万円	学費減免 193万円	東京都修学資金 (50,000/月) 180万円		
在学中の支出 (3年間)	学費 289万円	生活費 (家賃、食費、光熱費、その他) 680万円(例)		969万円		



慈誠会のグループ病院以外の病院で働きながら学べるという選択肢があるのも魅力です！上京して生活するのはなにかと費用がかかるのではと心配でしたが、給付金制度が利用できたので安心でした。

● 専門実践教育訓練給付金・教育訓練支援給付金制度・東京都修学資金を利用する C さん

准看護師資格取得後2年間准看護師正職員として勤務 入学後は勤務せず学業に専念

C	給付金: 専門実践教育訓練制度		奨学金 (卒業後一定要件満たすと最大 270 万円返還免除)		998万円
在学中の収入 (3年間)	専門実践教育訓練給付金 168万円	専門実践教育訓練支援給付金 560万円(例)	東京都修学資金 (75,000/月) 270万円		
在学中の支出 (3年間)	学費 289万円	生活費 (家賃、食費、光熱費、その他) 680万円(例)		969万円	



入学前の正職員勤務経験を活かし、専門実践教育訓練給付金・教育訓練支援給付金を受給することができました。給付金のおかげで在学中の学費・生活費の大半を賄うことができました。不足分は公的奨学金を利用し、在学中は勤務をせず、学業に専念することができました。

充実した 奨学金・給付金制度

医療法人社団慈誠会修学資金

当校の設立母体：医療法人社団慈誠会の奨学金です。慈誠会グループの病院に勤務することで3年間に必要な学納金 289 万円がすべて貸与され、生活費は勤務による収入でまかなうことができます。

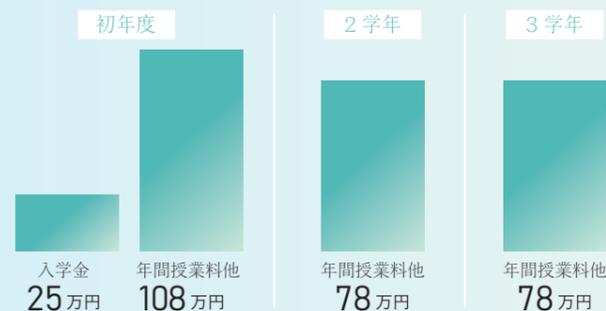
高等教育修学支援新制度

東京都の奨学金制度 東京都看護師等修学資金

雇用保険 2 年以上加入者必見！ 専門実践教育訓練給付金制度

独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度 日本学生支援機構奨学金

ひとり親家庭の母親または父親の方 高等職業訓練促進給付金



3 年間合計授業料
= 2,890,000 円(税込)

※上記以外に教科書代、実習着代などの諸経費が必要です。

Point 02

合格へのカリキュラムを経験 豊富な教員がきめ細かく支援

基礎分野

科学的・論理的思考の基盤、人間を幅広く理解するための人間と生活や社会について学ぶ。



科学的思考の基礎	論理学 情報科学 医療英語
人間と生活・社会の理解	心理学 人間関係論 倫理学 教育学 社会学

専門基礎分野

人体の構造と機能、人間の健康と疾病や障害について理解し、保健、医療、福祉における健康支援について学ぶ



人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 生化学
疾病の成り立ちと回復の促進	病理学総論 感染と微生物 薬理学 治療総論 疾病と治療論Ⅰ 疾病と治療論Ⅱ 疾病と治療論Ⅲ
健康支援と社会福祉制度	総合医療論 公衆衛生学 社会福祉学 関係法規

専門分野

・看護実践の基礎となる知識・技術・態度や地域における様々な場での看護の基礎を学ぶ。
・各看護学では、多職種との連携や看護実践に必要な臨床判断につながる内容を学ぶ。
・看護の統合と実践において、各分野における学習を活用し、複合的・総合的な判断能力や問題解決力、組織における看護師の役割と実践方法について学ぶ。



基礎看護学	看護学概論 看護倫理 看護に共通する基本技術 ヘルスアセスメント 日常生活の援助技術Ⅰ 日常生活の援助技術Ⅱ 診療、検査に伴う技術 看護過程 臨床看護総論	小児看護学	小児看護学概論 発達段階に応じた日常生活援助技術 健康障害のある小児の基本的援助技術
地域・在宅看護論	地域・在宅看護概論 地域・在宅で暮らす人々の理解 地域・在宅で療養する人の看護 地域・在宅看護に必要な援助技術 地域・在宅看護マネジメント	母性看護学	母性看護学概論 正常な妊娠・分娩、新生児の看護 健康障害のある妊娠・分娩、新生児の看護
成人看護学	成人看護学概論 急性期にある人の看護 慢性期・回復期	精神看護学	精神看護学概論 精神に障害をもつ人の看護 精神看護に必要な援助技術
老年看護学	老年看護学概論 高齢者の生活機能を整える看護 高齢者の健康障害時の看護	看護の統合と実践	看護管理と看護の動向 医療安全・災害看護 看護研究 臨床看護の実践
		臨床実習	基礎看護学実習 在宅看護論実習 成人看護学実習 老年看護学実習 小児看護学実習 母性看護学実習 精神看護学実習 統合実習

教員紹介

学生 40 名の定員に対して専任教員が 8 名・外部講師が 30 名の講師陣から構成されています。

専任教員は、臨床経験豊富で教員経験も長く実績があり、外部講師には国立大学の教授、現役の医師・看護師をはじめ、受験対策等にも長けた講師陣を揃えています。

メッセージ

● 成人看護学 専任教員 Y.Ma

学生の皆さんと共に、人の喜び・人の苦しみに触れ、人間の、そして看護の意味を考える毎日です。看護の対象を生活者としてとらえ、看護実践能力を高めるために学んでいく日を楽しみにしております。

● 老年看護学 専任教員 Y.Mo

高齢者の看護は、豊かな知恵や経験を有する その人（個人）を尊重することから始まります。高齢者からのサインをキャッチし、解釈する知識を深め、アセスメント能力の向上にむけて一緒に学習を深めていきましょう。



● 小児看護学 専任教員 M.T

小児看護では成長発達シートの作成、保育園や病棟実習を通して学びを深めていきます。子どもの健全な成長発達を支援する看護について一緒に学んでいきましょう。

● 母性看護学 専任教員 T.S

社会情勢や経済状況によって女性の意識や行動は変化しますが、小さな命を誕生させ、育むことは容易なことではありません。しかし頑張っている女性・お母さんを応援しています。そして女性や母親を支援する役割にある看護師を目指している皆さんを応援します。一緒に学んでいきましょう！



主な実習施設

愛誠病院・大泉生協病院・上板橋病院・北療育医療センター・佐々総合病院・高島平中央総合病院・豊島病院・練馬総合病院・練馬光が丘病院・博慈会記念総合病院・明理会東京大和病院

上記以外の病院、保育園、訪問看護ステーションなど約 20 カ所の実習施設の協力を得ています。



Point 03

10代～50代まで全国から 集まる幅広い世代の学生

N.Yさん (青森県)

済誠会附属十和田准看護学院出身

准看護学校の先輩が在籍しており、先生に紹介していただきました。様々な地域のクラスメイトがいて、上京勢の私は心細いと感じたことはありません！職場の先輩も優しく教えてくださるので安心して両立できます！



A.Uさん (長野県)

長野看護専門学校出身

奨学金制度が充実していること、全国から集まる人たちと一緒に学ぶことが面白そうと思い上板橋看護専門学校に決めました。夢は、施設の看護師になることです。まずは3年間しっかり学校に行き、国試に合格することを目標に日々過ごしています。



A.Mさん (福島県)

公立双葉准看護学院出身

臨床で経験を積みながら学べる事に魅力を感じたのと、奨学金制度が充実している為、親の負担を少なくすることができると思い上板橋専門学校に進学を決めました。



Y.Kさん (福岡県)

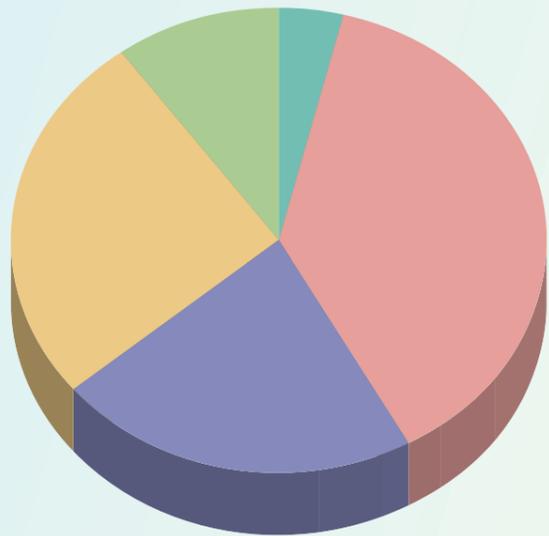
京都医師会看護高等専修学校出身

仕事と学校の両立は結構大変ですが、クラスみんなも頑張っているの、自分も負けずに頑張らねばと思います。病棟や先輩方の背中を追いかけながら資格取得に向けて頑張ります！



学生の年齢構成

- 10代... 4%
- 20代... 38%
- 30代... 22%
- 40代... 26%
- 50代... 10%



キャンパスライフ

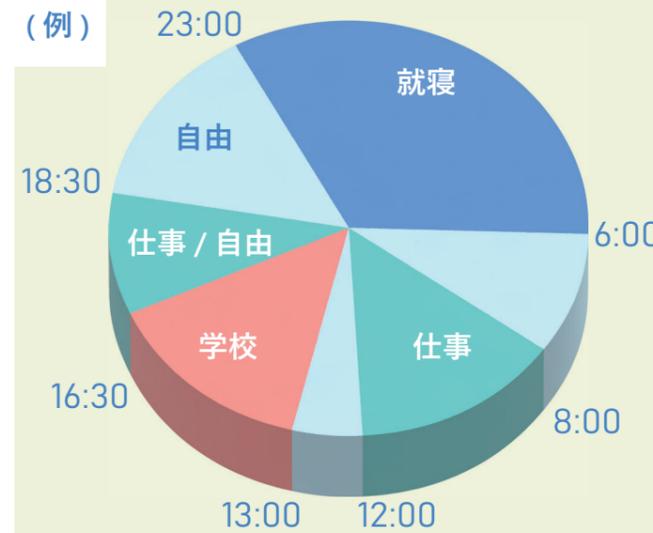


スケジュール

学校 / 月～金

1 学年			2 学年			3 学年					
4月	前期	10月 後期	4月	前期	10月 後期	1月	4月 前期	10月 後期	12月	3月	
講義・学内演習						臨地実習・講義				補講	国試

(例)



(例)



Point
04

キレイで充実した学習環境

上板橋看護専門学校 施設・設備のご紹介

Kamitabashi



教室



呼吸音聴取シミュレーター「ラング」



実習ユニット吸引モデル人形



母子看護実習室



在宅看護実習室



万能型実習モデル「さくら」



フィジカルアセスメントモデル「フィジコ」



バイタルサイン人形、育児体験人形

保育器



妊婦腹部触診モデル



電動介護リフト



学生ホール

レンジやケトル、自販機が設置されています。お昼を食べたり、学生同士が交流したり、自由につくろげる場所で、いつも元気な声が聞こえます。



図書室

専門書を中心に約4千冊、DVD教材も多数取りそろえています。また、パソコンコーナーを設置し、学生が主体的に学習できる環境です。



自習室

自由に学習できるスペースとして解放しています。授業の空き時間や放課後に予習復習や国家試験対策など学生達の学びの場として利用されています。



看護実習室

基礎実習から本格的な臨床技術までを体得することができる医療用ベッド、手術用手洗いなどを完備しています。実際の病院に近い環境で自主的な実技練習が可能です。



在宅看護実習室

浴室や和室、キッチン・トイレ、介護用リフトなど実際の住宅環境を再現した部屋で、生活の場で看護するための在知識や技術を身につけます。



母子看護実習室

妊婦や乳児に対する看護技術を実践的に学ぶため、沐浴設備や乳児保育器を完備した母性小児専用実習室です。

合格率**100%**をめざす**3**つのサポート

01

効率の良い学習指導

学生を一定数に分け、グループごとの担当教員がきめ細かい指導・フォローを行うチューター制度を導入しています。弱点克服のための強化学習の実施・インプット学習などを効率よく行い一人一人きめ細かくサポートします。



02

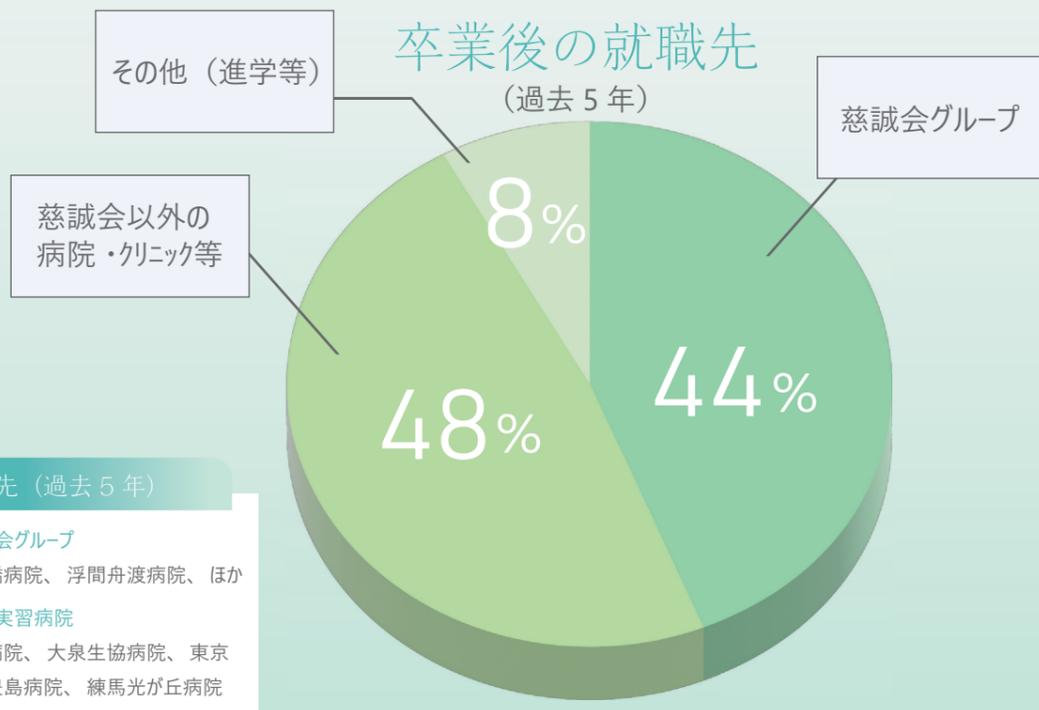
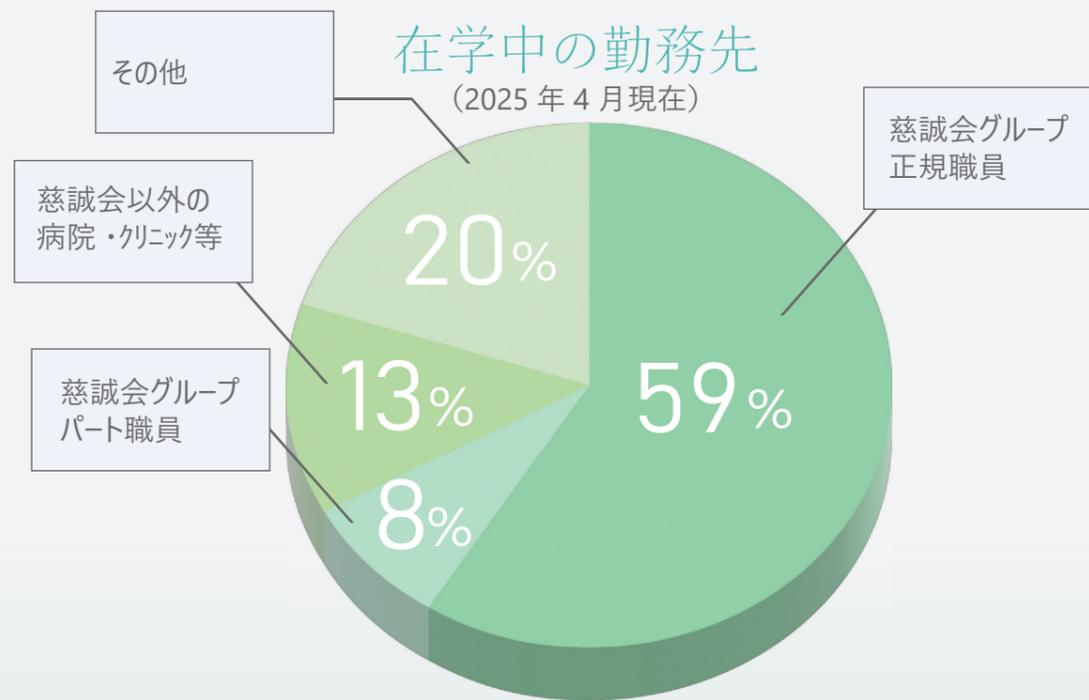
1年次から合格までの学習計画を立てる

国家試験受験対策は1年次から3年次まで指導計画を立て、行います。通常授業の他、特別講義、補講、模試対策、弱点補強、受験相談等、総力をあげてサポートします。また、「LINE WORKS」を活用し、学生・教職員全員が情報・スケジュール等を共有します。

03

合格するまで徹底的にサポート

徹底した国家試験対策をしておりますが、万が一合格できなかった場合、勉強の継続が可能です。補講や受験相談指導については、追加費用は一切かかりません。夢の実現に向けて責任をもって指導します。



就職先 (過去5年)

- 慈誠会グループ
上板橋病院、浮間舟渡病院、ほか
- 本校実習病院
愛誠病院、大泉生協病院、東京都立豊島病院、練馬光が丘病院
- その他

国立病院機構災害医療センター、国立病院機構埼玉病院、国立病院機構相模原病院、国立病院機構信州上田医療センター、東京都立大久保病院、東京都立神経病院、東京都立墨東病院、東京都健康長寿医療センター、東京都リハビリテーション病院、青梅市立総合病院、台東区立台東病院、埼玉医科大学総合医療センター、順天堂大学医学部附属順天堂医院、聖マリアンナ医科大学病院、東京慈恵会医科大学附属病院、東京慈恵会医科大学葛飾医療センター、日本医科大学付属病院、日本大学医学部附属板橋病院、イムス記念病院、イムス三芳総合病院、イク丸の内、海老名総合病院、大泉病院、荻窪病院、川崎協同病院、浩生会スズキ病院、山王病院、心身障害児総合医療療育センター、苑田第三病院、高島平中央総合病院、竹川病院、玉川病院、東京北医療センター、東京ひかりナースステーション、東京武蔵野病院、戸田中央総合病院、中野共立病院、新座志木中央総合病院、新渡戸記念中野総合病院、初台リハビリテーション病院、フェミークリニック、明理会中央総合病院、吉田産婦人科、陸上自衛隊朝霞衛生隊、その他



「准看護師」から「看護師」を目指すあなたへ

教育理念	本校は、設立母体である医療法人社団慈誠会の精神である「命を尊び、人間としての喜び、悲しみ、苦しみを感じとり、人を愛し思いやる心」を基本としている。このことを基盤として、人間形成の追求と地域社会に貢献し、国際社会に対応できる専門職業人として基礎的な知識、技術、態度を学び、看護実践に必要な統合力を身につける。
教育目的	豊かな人間性を養い、看護を实践するために必要な知識・技術・態度を修得し、社会に貢献できる専門職業人を育成する。
教育目標	<ol style="list-style-type: none"> 命を尊び人間の尊厳を守り、倫理観に基づいた豊かな人間性を養う。 看護の対象である人間を身体的、精神的、社会的な側面から総合的に捉え、生活者として幅広く理解する能力を養う。 健康課題を解決するために、科学的根拠に基づいた看護実践に必要な臨床判断を行うための基礎的能力を養う。 看護の役割と社会的責任を自覚し、保健医療福祉チームの一員として、多職種と協働できる基礎的知識を養う。 専門職業人として常に向上し続けるために広い視野をもち、主体的に学習、研究する態度を養う。



学校法人慈誠会学園
上板橋看護専門学校校長
大畑隆郎

ご挨拶

働きながら学んでいこうとする姿勢を持ち
一生学び続ける人であって欲しいと期待しております。

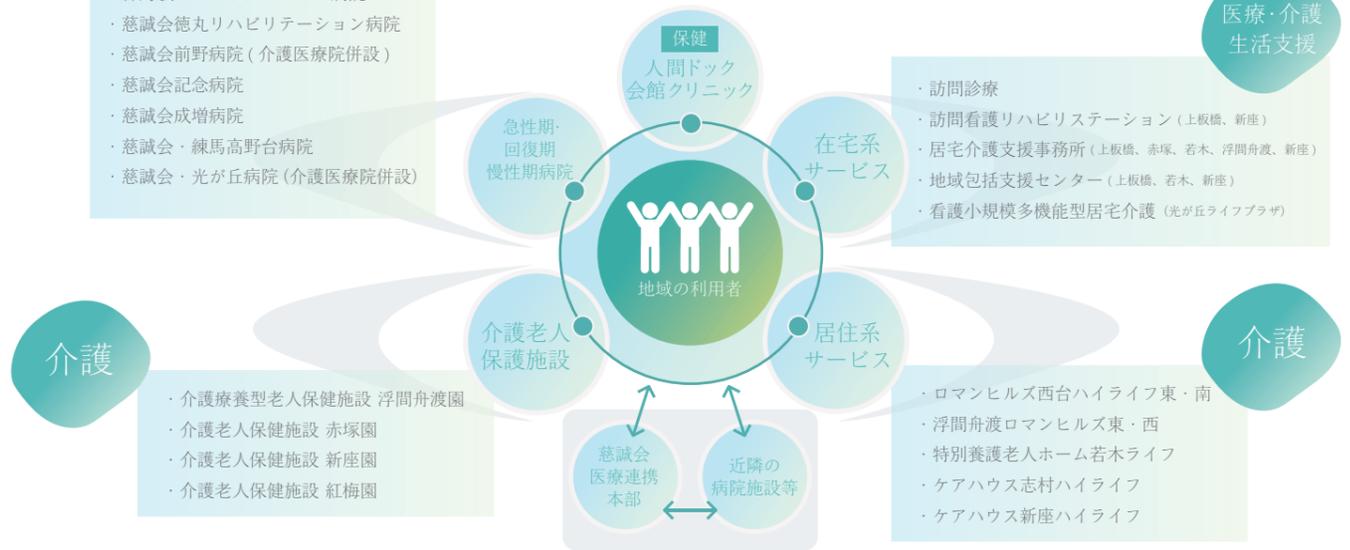
少子高齢社会の現在、医療の高度化や疾病の多様化、予防医療の重視に伴い、保健医療福祉分野への社会の期待や要望はますます高くなってきております。それに伴い、看護の果たす役割や責任は重大になっています。このような社会の要請に応えるために、医療法人社団慈誠会の病院及び施設は、地域住民が安心して暮らせるような包括的支援に努めてまいりました。今後も継続して地域住民の医療サービスの一端を担うために、より質の高い看護師の育成を目指し、働きながら就学する2年課程（定時制3年修業）の看護教育を堅持してまいります。本校の教育理念である慈誠（慈しみ・まごころ）の精神を基に、十分な学習環境とスタッフを揃え、一人ひとりの特性を大切に、丁寧な教育をいたします。一人でも多くの志の高い方が学び舎として入学して下さることを願っています。

医療

- ・上板橋病院
- ・浮間舟渡病院
- ・東武練馬中央病院
- ・練馬駅リハビリテーション病院
- ・慈誠会徳丸リハビリテーション病院
- ・慈誠会前野病院（介護医療院併設）
- ・慈誠会記念病院
- ・慈誠会成増病院
- ・慈誠会・練馬高野台病院
- ・慈誠会・光が丘病院（介護医療院併設）

慈誠会グループ 各施設

地域に密着し地域住民や地域社会に貢献する
医療から介護までを結ぶ完結型医療福祉
グループをめざしています。



上板橋病院



急性期から回復期、慢性期までの診療体制を備えています。
応急対応、在宅復帰、長期療養等、多様化する患者さまのニーズにお応えすることにより信頼と満足を高めることができる「地域密着のマルチ機能型地域連携病院」

浮間舟渡 医療・福祉の園

浮間舟渡病院



浮間舟渡園



浮間舟渡ロマンヒルズ



一般病床と医療療養病床を併せ持つケアミックス型病院・介護療養型老人保健施設・介護付有料老人ホームが同一敷地内に集結した慈誠会グループの複合ケア施設

光が丘医療福祉プラザ



光が丘医療福祉プラザは、「慈誠会・光が丘病院」、「同介護医療院」、「光が丘ライフプラザ（看護小規模多機能型居宅介護施設）」及び「光が丘福祉専門学校」から成る、医療・介護・福祉の複合施設です。地域の医療機関・介護福祉施設と連携し、最期まで安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

教育

- ・上板橋看護専門学校
- ・光が丘福祉専門学校

医療・介護 生活支援

介護